

【上田市版市民参加・公開型行政評価】

「市民による事業評価」
テーマ「青少年の育成」

資料編

H25.7.2配布

資料4 1

資料5 5

追加資料3 7

地域住民による学校支援事業

【支援スタイル】 ①環境整備スタイル ②学習支援スタイル ③スポーツ（クラブ活動）支援スタイル
 ④読み聞かせスタイル ⑤地域学習支援スタイル ⑥休日支援スタイル

	概 要	支援スタイル						ボランティア参加者数 [人] (ボランティア登録者数 [人])			
		①	②	③	④	⑤	⑥	21年度	22年度	23年度	24年度
中央公民館	東小学校			○				22	22	23	23
	児童の行うクラブ活動に対する講師の紹介と会場の提供										
西部公民館	第三中学校										
	H24年度から学校支援ボランティア育成講座「花と庭づくり教室」を開催し、受講生が環境整備支援を実施	○						—	—	—	89 (10)
	西小学校										
	清掃の時間に児童といっしょに掃除をするボランティアによるお掃除支援をH25年3月(本格的な活動は4月)から開始 5月から6年生を対象とした放課後の宿題サポートを実施	○	○					—	—	—	21 (22)
城南公民館	南小学校										
	既存のPTA読み聞かせサークルに地域住民の参加も募った読み聞かせボランティアがH25年1月に発足し、主として月曜日の職員朝会時にボランティアによる読み聞かせを行い、児童の読書活動支援を実施				○			—	—	—	24 (25)
	南小学校										
	公民館利用者団体「城南毛筆同好会」が、正月の書初め指導を実施		○					—	—	—	—

地域住民による学校支援事業

【支援スタイル】 ①環境整備スタイル ②学習支援スタイル ③スポーツ（クラブ活動）支援スタイル
 ④読み聞かせスタイル ⑤地域学習支援スタイル ⑥休日支援スタイル

	概 要	支援スタイル						ボランティア参加者数 [人] (ボランティア登録者数 [人])			
		①	②	③	④	⑤	⑥	21年度	22年度	23年度	24年度
上野が丘公民館	第五中学校		○					145 (29)	145 (29)	145 (29)	145 (29)
	総合的な学習「地域の先輩に学ぶ」の講師を紹介										
	神科小学校			○				—	—	—	66 (9)
	クラブ活動(料理、陶芸、将棋)における講師を紹介										
	夏休みわいわい塾						○	—	—	—	119 (44)
	夏休み期間中、子供だけで生活する家庭の子供達を公民館に通わせて、大人が宿題の相談にのったり一緒に遊びながら子供の居場所をつくる事業を、神科小・豊殿小・東小・北小の1年生～6年生(56人)を対象にH24年度初めて開催										
	上野が丘ガッツクラブ						○	[7団体]	[7団体]	[7団体]	[5団体]
	週休2日制に伴う子供の居場所づくりとして、地域の人たちが講師となり、スポーツや文化クラブを運営										
塩田公民館	塩田中学校(しおだっ子応援団)										
	緑化委員会の4年生として、ボランティア(しおだっ子応援団)が委員会活動にも参加しながら、花壇やプランターの植栽など環境整備を実施	○						682 (41)	301 (34)	167 (41)	189 (41)
	ボランティアが毎日午前中、授業の補助や特別支援教室での援助、外国籍生徒の日本語支援等を実施		○					478 (24)	468 (22)	358 (22)	279 (22)
	1年生の座禅や茶道、おやき作り等、体験活動を含む「塩田めぐり」、2年生の地域の職場体験学習(2日間)、3年生の地域の施設に出かける総合学習等、地域学習を支援					○		25 (12)	69 (24)	197 (34)	147 (34)

地域住民による学校支援事業

【支援スタイル】 ①環境整備スタイル ②学習支援スタイル ③スポーツ（クラブ活動）支援スタイル
 ④読み聞かせスタイル ⑤地域学習支援スタイル ⑥休日支援スタイル

	概 要	支援スタイル						ボランティア参加者数 [人] (ボランティア登録者数 [人])			
		①	②	③	④	⑤	⑥	21年度	22年度	23年度	24年度
川西公民館	宿泊体験事業「通学合宿」										
	浦里小・川西小の4年生～6年生(H24年度：22人)が、3泊4日で自分たちで買い物をして食事を作り、公民館で寝泊りしながら学校に通う通学合宿を実施						○	52	48	—	33
	川西小学校		○					—	—	—	—
	公民館利用者団体が、学校からの要望のあった学習支援を実施 (書道、レクリエーション、焼き物、フォークダンス等)		○					—	—	—	—
	第六中学校							—	—	—	—
	学校側からの支援要請に基づき、学校支援の実施に向けて学校側と協議中							—	—	—	—
浦里小学校（コミュニティ・スクール）											
	「自然・環境コミュニティ」「歴史・文化コミュニティ」「スクールコミュニティ」の3つの委員会の下に多くの「お助け隊」があり、授業や学校行事、クラブ、環境整備、ふるさと学習など様々な支援を実施	○	○	○	○	○		不明 (150)	2,708 (170)	2,818 (165)	3,068 (158)
丸子公民館	まるこ地域青少年ネットワーク会議										
	丸子地域の小・中・高7校の児童生徒の代表が一堂に会し、地域や学校を良くしていくために自分たちができることを話し合い、できることから活動をしていくもので、H24年度は「あいさつ運動」「エコキャップ回収活動」「スマイルステーション」を実施							—	—	—	—

地域住民による学校支援事業

【支援スタイル】

①環境整備スタイル
④読み聞かせスタイル

②学習支援スタイル
⑤地域学習支援スタイル

③スポーツ（クラブ活動）支援スタイル
⑥休日支援スタイル

	概 要	支援スタイル						ボランティア参加者数 [人] (ボランティア登録者数 [人])			
		①	②	③	④	⑤	⑥	21年度	22年度	23年度	24年度
真田中央公民館	長小学校										
	公民館における通学合宿に併せて、大学生ボランティアの協力により、学校から要望のあった学習支援を試行		○					—	—	—	4 (4)
	真田地域内小学校										
	真田地域内小学校の支援に向けた学校支援ボランティアを公民館だより(H25年3月16日号)等を通じて募集。 主な支援内容は、授業補助、環境整備、読み聞かせ、登下校時の見守り。							—	—	—	—
	真田っ子ふれあい通学合宿										
	真田地域の小学4年生～6年生(H24年度：22人)が、3泊4日の日程で、公民館で参加者同士が寝食を共にする共同生活を送りながら学校に通う通学合宿を実施						○	10	9	12	13
真田地域（真田中学校・長小学校・傍陽小学校・本原小学校）											
	「さなだスポーツクラブ」が国の「スポーツコミュニティの形成促進事業」の補助を受け、体育活動を支援			○				—	—	—	—
武石小学校											
	地域教育ボランティアのサポート員が、平日の5日間、1、2時間目の授業中、障害児童の学習支援を実施		○					—	—	—	—

環境整備スタイル



塩田中学校
(しおだっ子応援団)



第三中学校での作業風景

「花を育てることは心を育てること」
そんな思いを胸に、地域のみなさんが
子どもたちといっしょに活動してい
ます。
大人といっしょに作業をしながら、
子どもたちは学校の授業では学べな
いさまざまなことに出会います。
地域のみなさんの大粒の汗が子ど
もたちに伝えてくれること。
土のにおい、風の音・・・

上田市の学社連携の取組

上田市教育委員会では、学校・家庭・地域の連携
による青少年育成を進めています。

子どもたちは、さまざまな職業や経歴の大人と出
会い、そのイキイキとした姿に触れることで、人としての
生き方を学び、未来の自分の姿を思い描きます。

そんなお手伝いをしていただけませんか？
いっしょに子どもの育ちを応援しませんか？

講師紹介もしています

地域の人材を講師等として活用されたい場合は、
お気軽にお問い合わせください。

読み聞かせスタイル

子どもは物語が大好きです。
絵本を通じて子どもたちに物語の
世界を届けませんか？



☆おはなし会型

学校の読書週間や学校開放の行事等にあわせて、おはなし会を
開催します。

☆定期的読み聞かせ型

月曜日の職員朝会時に、また、昼休みや2時間目（業間）休み
を利用して子どもたちに読み語ります。



上田市の図書館では、読み聞かせの講
座等を開催しています。
ぜひ、ご利用ください。

学習支援スタイル

ボランティアのみなさんによる授業補助や「赤ペン
先生」「九九先生」。また時には、合唱の伴奏やパート
練習の指導など、その参加方法はいろいろです。

☆授業アシスタント型

学習が効率よく進むために、先生方の
補助役（アシスタント）として手助けを
します。ドリル学習の採点をしたり、理科
の実験のお手伝いをしたり、特別な支援を
要する子どもたちに寄り添ったりと、活動
は多岐にわたっています。



☆ゲストティーチャー型

専門的な知識や技術を生かして、子ども
たちに直接、指導をします。
公民館のサークル活動を通じての、フォ
ークダンスや書道の指導は大好評でした。



スポーツ支援スタイル

真田地域では、国（文部科学省）の
委託により、「小学校体育活動コーディネ
ーター」を地域の3小学校に派遣しています。

コーディネーターは、授業の補助役として児童を見守
り、安全面に配慮します。また、マット運動や水泳では、
その専門性をフルに生かし運動が苦手な児童が減り、
授業全体が充実したという現場の声もあります。



教 育 長

教育委員会が全力で
バックアップします！



☆通学合宿（真田中央公民館・川西公民館）

家庭を離れての集団生活。がまんすることも多いけど、みんなで食
べるごはんはサイコー！！

「登下校のときに、大学生のお兄ちゃんとおしゃべりしながらみんな
で歩いたのが、サイコーに楽しかった！！」（真田・女兒）

☆夏休みわいわい塾（上野が丘公民館）

午前は夏休みの宿題をやっつけて、
午後は体験教室。もちろん先生は地域の
おじちゃん、おばちゃん！！

「おやつ作りも当番制で…。『おいしいね！』
って、みんなに言ってもらうのがなにより
うれしかったです。（神科・男児）」



地域学習支援スタイル

☆遠足・登山同行型
いっしょに食べるおにぎりはおいしいね！
☆農業体験型
田んぼや畑では、じいちゃんや先生！
☆地域の歴史案内
自分の暮らすこの土地を大好きになろう！

「地域のことはオレたちに任せろ」
そんな心強い声が聞こえてきます。
そのスタイルはさまざまです。



山頂では、この笑顔です



「むか～し、むかし…」
そんな会話が聞こえて
きそうです。

お問い合わせは・・・

上田市教育委員会生涯学習課へ

電 話 0268-23-6370

メール shogaku@city.ueda.nagano.jp

むすんで ひらいて

「教育県」再興 57

第6部 育みの土壌 多様に ⑥

生徒たちが数学の問題に向き合う。3日、上田市の中野の塩田中学校2年1組の教室には、黒板の前に立つ教科担任の松井隆伸教諭(32)とは別に、赤いひもで名札を下げた補助役の男性が、生徒に声を掛ける姿があった。学習支援ボランティアで元児童相談所長の藤田敏彦さん(67)だ。同校では藤田さんの他に、元教員らのボランティアが毎日1人、2人、学校側から希望のある授業で支援に入る。住民組織「塩田地域学校支援運営協議会」(しおだつ子応援団)の取り組みの一つで、敷地内の花壇などを生徒と手入れする環境整備と学習支援が、活動の2本柱だ。

「別の学校に来たようだ」昨春、8年ぶりに同校に戻った原沢利明教頭(53)は目を

見張る。当時と変わったのは全面改築を終えた新校舎だけではない。毎日のように地域のボランティアを校内で見ることがなくなったことだ。

原沢教頭が教諭だった当時、校内では授業中に出歩く生徒や教室に入れない生徒がおり、喫煙や飲酒が問題になることもあった。毎日夕方になると、地域の住民から電話で「生徒がたばこを吸っている。注意しに来てくれ」といった苦情が相次いだという。

すぐに現場に向かい、対応した。でも心の中ではこうも思った。「電話でなく、生徒に直接声を掛けてもらえれば」。地域から「学校が浮き上がっている」のを感じた。

塩田中の転機は2008年度だった。

上田市教育委員会は地域ぐるみで学校を支援する文部科学省の委託事業に、同校と塩

教員OBらのボランティアで学校再生



教科担任とともに塩田中学校の教室で教えるボランティアの藤田敏彦さん(右)3日、上田市中野

市教委生涯学習課だった。

学校からは「教室を落ち着かせたい」と求められた。「素人には難しいのでは」と考え、伴さんは、元塩田地区自治会連合会長で元中学校長の長谷川博智さん(74)に相談し、同地区に住む元教員約40人を紹介してもらった。手書きの名簿を手に、伴さんは2カ月余りかけて1人ずつ訪ね、協力を求めた。

「現場がやりにくくならないか」。元教員たちの中には、前例のない取り組みに難色を示す人も多かった。多い人には5回、6回と足を運んだ。「そこまで言うなら」と折れる人もおり、約20人が協力してくれることになった。

学習支援のボランティアは09年2月に始まった。最初は、授業中に出歩く生徒たちの話し相手になり、その後は授業の補助に回った。

雰囲気の変化はまず教職員に表れた。「ボランティアに

対して『ありがとう』が溢れます』『いつもありがとうございます』といった言葉が出てくるようになった。当時、校長だった上原准さん(63)は振り返る。常に地域住民が校内にいることで、生徒にも教員にも適度な緊張感が生まれていった。

伴さんはその後も、教員とボランティアの意見交換会を各学期に1回ずつ設けるなど学校と地域の仲介役を12年春まで担った。住民の自主的な学習や文化活動を担う公民館が動き、そのネットワークで学校に関わる。ボランティアに「子どもたちへ『君たちは大切だよ』と伝えてほしい」と訴え続けた伴さんは、その思いやりが、世代を超えてつながっていくことを願っている。

公民館が協力引き出す

田地区をモデルに取り組みと決めた。この事業は3年間、学校と地域の調整役(コーディネーター)の経費が出るが、市教委は「3年過ぎたら終わった、では意味がない」と、

地域に根を張る公民館の職員に調整役を兼ねさせた。

指名されたのは、塩田公民館で青少年育成を担当していた社会教育指導員(嘱託職員)の伴美佐子さん(49)現上田

ご意見・情報をお寄せください

連載へのご意見や、学校に関する身近な情報をお寄せください。
〒380-8546長野市南県町657
信濃毎日新聞社編集局
「むすんで ひらいて」取材班
ファクス026・236・3017
メール kyoiku@shinmai.co.jp

長野県で9校が授賞したとのこと、上田塩田中がその一校です。大賞は池田小が授
 9校授賞したとのこと、上田塩田中がその一校です。大賞は池田小が授
 9校授賞したとのこと、上田塩田中がその一校です。大賞は池田小が授

FBC 春花壇

～喜びの入賞校～

▷4◁

優良賞

中川村中川西小



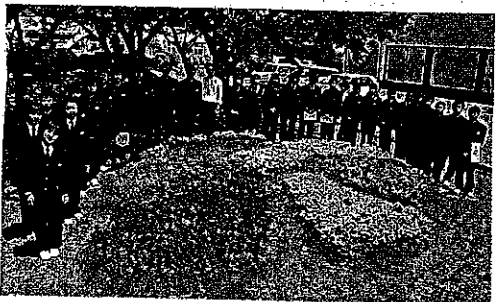
全校児童が登下校のてらには全校に広がっ
 際、必ず通る中央廊下。玄関前を一人一鉢
 から見渡せる場所に花のやプランターで彩
 壇を作った。パンジー、リ、パンジーの鉢を六
 やヒオウダン、ナツメ、年生を育てる中でプレセ
 どが目を描くように、ソントした。

皆の気持ちを温かに

赤や黄など四色でカラフルに仕上げた。「み
 んなの気持ちが温かに喜んでもらえるよう
 くなるように」と願い、に、委員会や雨の日に
 を込め、「丁寧に育て、暑い日も世話を焼いて
 きた」と努力を振り返
 花を愛し、大切に育った。(札木良)

優良賞

伊那市春富中



「団結をテーマに、「冬が寒く管理に苦労
 直接約五層の大きな花したが、その後は草取
 をアサインした。赤や、りや水やりなどをこ
 黄、青色のパンジー、かりできた。愛護はう
 黄色のヒオウダンなどが「れい」と響ぶ。
 なった花びらは、授 プランターや鉢に植
 業、部、生徒会など校 えた花を校内に飾って
 内の活動の象徴だ。いる他、苗生民近
 一月にアサインを決 くの保育園、高校など
 決め、三月に定植、緑にもプレゼント。地域
 化委員約二十人が世話の環境づくりにも貢献
 してきた。委員長の田 している。
 畑胡桃さん(三年)は (近藤悠也)

授業、部活などを表現

優良賞

上田市塩田中



友だちとの友情の輪 冬には一部の苗が枯
 を青、白、赤、黄のバ れてしまふことであ
 ンジーとヒオウダンで表 たが、地域のボラン
 現、校舎から眺める花 イアの助けを借りなが
 壇は、まるで大きな笑 ら苗を植え直した。
 顔のように見える。 全校生の中からデザ
 見たら笑顔にと願う

緑化委員が種まきや インが選ばれた高橋ひ
 苗作りから取り組ん かるさん(二年)は
 だ。昇降口前などに新「きれいな花が咲いて
 設した花壇の水やり うれしい。花壇を見た
 は学年ごとに分担し、 人が笑顔になること
 学校全体で世話をし、 願っている」と喜ん
 だ。(森田奈)

6月14日 金曜 天気()				
明日の授業	教科	学習事項		その他
	1	昔	歌	
	2	こ	し	
	3	り	くきの	
	4	す		もの
	5	え	つつき	
	6	総	係会と学年集会	
連絡	おく 漢教更IP			
家庭での学習	教科	時刻	学習の内容	具体的に
		～		
		～		
		～		
		～		
		～		
		～		
生活の記録	今日は委員会がありました。			
	私は緑化委員です。今日は、花だんの花のうし			
	あえ?というが、花を植えました。			
	私は花は好きなので、楽しく植える事ができました。			
	友達が私にスコップをとってくれたり、いっしょに植え			
	たり、ボランティアの人と楽しくふれ合えて、すごくいい時間			
	でした。ボランティアの人が「ありがたう花も喜んでい			
担任の所見	と喜んでくれて、うれしいな。これからまたたくさん笑わせよう			
	と改めて思いました。だから喜んでくれると自分まで			
	しくて、温かい気持ちになれるんだなあ。大切な事を知り			
	ました。			
	ボランティアの方々にも感謝して一緒に楽しく作業			
	ができています。			